



財政支出とその改善

令和7年5月16日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

多様な財政における生活への援助は、今日においてその国家税制において、その支出を維持できるものではない。

これらは軍事費や、多様な無駄な経費や非効率性など、行政における財政状態とその返済能力は既存税制システムの旧時代における非効率性などとともに、それら現実を維持できるものではないのである。

これらは支出とコスト効率性、無駄の見直しにおいて、国家の支出を大幅に縮小し、財政の健全化と新規税制への移行とともに求められるものであると考えます。

今日日本の財政状況は、完全に破綻状態であることは正しいと考えます。これらへ大ナタを振るい、健全財政への転換を得ることは、産業政策、為替政策、金利政策、金融政策、財政政策とともに、個別現実を新しい現実へ転換し、国家財政の健全化を求める以外選択はないと考えます。

これら他方において世界経済が、新たな枠組みへ転換することも存在し、デジタル経済への移行など、全ての現実を新たな現実へ転換することを求められるものであり、これらのすべては政治における判断を要求するものである。

これらは既存現実が完全に新しい未来へシフトすることであり、これらは既存自由貿易システムの崩壊など、政治が外交と内政において、国家の維持と運営の実現を要求されるものである。

これらは国民への説明責任とともに、それら痛みを共有することで、新しい国家の枠組みへの転換を求める以外今日選択はないはずである。

これらは政治と国民の新たな関係とともに、その未来という希望の実現を提案するものであり、優れたリーダーはそれらの実現を有するものである。これが正しい政治のプレゼンスであり、未来を求める唯一の選択なのである。